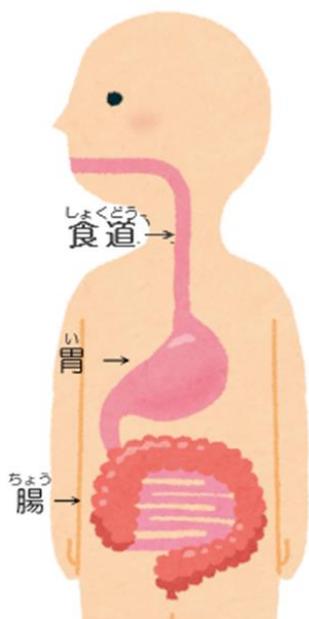


「新しい治療」（細胞シートを併用した手術）について



1. はじめに

これから、「新しい治療」（細胞シートを併用した手術）の説明をします。



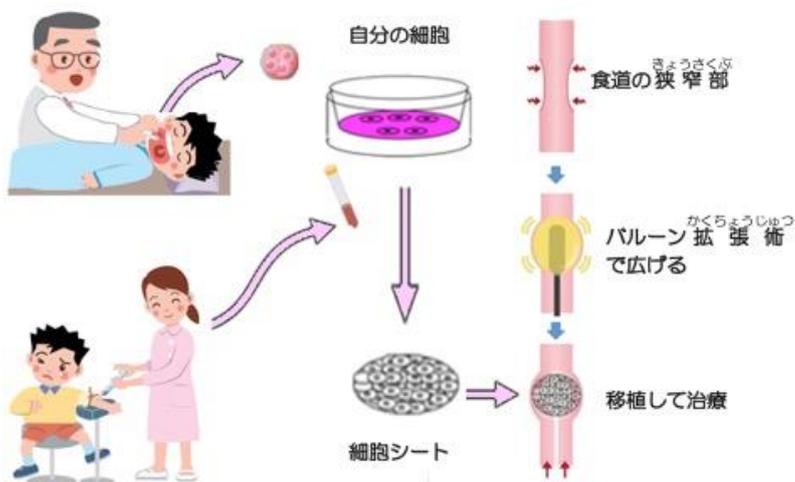
〈 病気 について 〉

食べ物は「食道」をとおり、胃と腸で消化され、栄養になります。

食道閉鎖症は食道が狭窄し食べ物が通りにくい病気です。

この病気を治すために、「食道」の狭窄部をバルーン拡張術で広げます。その際に、「食道」が裂けてしまいます。

新しい治療」（細胞シートを併用した手術）は、その裂けた部分の治療自分の細胞から作った「細胞シート」を移植して治療します。



裂けた食道部分の治療に自分の細胞から作った「細胞シート」を移植して治療することによって、広げた食道が再び狭窄しにくくなることが期待されています。



2. 「新しい治療」（細胞シートを併用した手術）」の内容

< 新しい治療の準備 >

「新しい治療」（細胞シートの手術）に必要な「細胞シート」のもととなる、血液と口腔内の細胞をとります。

これらをつかって、およそ 2 週間、細胞を増やすことにより、細胞シートが完成します。

< 新しい治療（細胞シートの手術）をする >

あなたが麻酔薬で眠っている間に、食道をバルーン^{かくちょうじゆつ}拡張術で広げ、細胞シートを移植します。

< 手術の後にすること >

入院中と、退院後の決まった日に検査や診察をします。



3. 「新しい治療」の効果と良くない作用

どんな治療にも、効果と良くない作用があります。

「新しい治療」（細胞シートの手術）にも、次のような効果と良くない作用があることが、これまでの研究で確かめられています。

< 期待される効果 >

- ・食道狭窄部が広がり、食べ物が通りやすくなる
- ・治療部が再び狭窄しにくくなる

< 良くない作用 >

以下のようなことがあるかもしれません。

- ・「新しい治療」（細胞シートの手術）がうまくいかない
- ・細胞シートに問題が生じる
- ・体の調子が悪くなる

それ以外の良くない作用が出ることもあります。

もし、いつもと違うことがあったら、すぐに家族や担当医師に連絡してください。診察や治療をします。

4. 守ってほしいこと

スケジュールどおり病院に来てください。

「新しい治療」（細胞シートの手術）の効果や良くない作用が出ていないかなど、診察をしてきちんと確認していくために必要なことです。

5. 心配なことはきいてください

この治療を受けるかどうかは、よく考えて決めてください。この治療を受けない場合は、他の治療をします。

心配なことがあったり、あなたの気持ちが変わったりしたら、教えてください。先生や家族と相談して、途中でやめることもできます。

この治療についてわからないこと、こまったこと、心配なことなどがあれば、聞いてください。

6. 相談窓口

病院名	
電話番号	
担当医師の名前	
相談室	
相談室の電話番号	

病院保管用

意思確認書

「新しい治療」（細胞シートを併用した手術）について説明を聞きました。

私は、「新しい治療」（細胞シートを併用した手術）を受けます。

意思決定日 年 月 日

名前： _____

担当医師

説明日 年 月 日

名前： _____